未来を担う子どもたちの視点で、

SDGsに取り組む福岡の企業を応援するプロジェクト 「未来をつくろう Make Fukuoka SDGs」がスタート!

○ 西日本シティ銀行 ※ ○ 西日本新聞社 ※

→ 「Kb ※

dentsu kyushu

株式会社西日本シティ銀行(取締役頭取 村上 英之)、株式会社西日本新聞社(代表取締役社長 柴田建哉)、RKB每日放送株式会社(代表取締役社長佐藤泉)、株式会社電通九州(代表取締役 社長執行役員 鈴木 亨)の4社は、本日、福岡SDGsプロジェクト「未来をつくろう Make Fukuoka SDGs (以下、本プロジェクト)を立ち上げ、活動をスタートいたします。

本プロジェクトは、地元福岡の企業のSDGsへの取組み気運を高めるため、地銀・メディ ア・広告会社という我々4社がプラットフォーマー(運営事務局)となり、4社協業ならで はの事業支援と情報発信の両面でサポートするものです。

また、SDGsの目標達成年である2030年に大人になる福岡の子どもたちを本プロジェクト の主役に立て、子どもたちと地元企業の接点をつくることで、企業の中長期的な成長のきっ かけをつくるだけでなく、未来を担う子どもたちの育成につなげます。

これから、我々4社は、地元企業や地域社会との関係構築を一段と進め、福岡における企 業のSDGsへの取組みの推進と経済活性化に貢献してまいります。

[プロジェクトのスキーム図]



※本プロジェクトに参加いただける地元企業を募集します(詳細は別紙)。

1. プロジェクトステートメント・ロゴについて

地元企業と未来を担う子どもたちが一緒になって、共に考え行動し、福岡の明るい 未来をつくろう。そんな思いを込め、未来への意思を示すステートメントを制作しました。

(ステートメント)

(ロゴ)

誇れる未来をつくるために、 私たちにできることはなんだろう。 大人たちだけで考えるのではなく、 みんなにとって暮らしやすい未来を 子どもたちと一緒に考えていけたら。

考えよう。行動しよう。 今、この瞬間から、いっしょに、 未来をつくろう。



2. プロジェクトの概要について

(1)背景

地元福岡では多くの企業がSDGsに取り組んでいます。しかし、その取組みが世の中にあまり知られていない、知ってもらうための方法がわからないといったSDGsの推進と情報発信の面で課題があると考えます。

(2)目的

地元福岡の企業におけるSDGsへの取組み気運を高めるため、子どもたちの豊かな感性で企業の魅力を切り取ってもらい、情報発信をしていくことで、企業の成長と同時に地域の活性化を後押しすることを目的としています。

(3)3つの特徴

Point1 SDGsに取り組む福岡のさまざまな企業の情報発信をみんなで応援します。

Point2 未来のリーダーである子どもたちを主役にして、子どもたちと一緒に未来を考え、行動します。

※本プロジェクトでは参加してくれる子どもたちを「未来リーダーズ」と呼びます。

Point3 情報発信にとどまらないSDGsの達成に向けた具体的なアクションの実現を 目指します。

【本プロジェクトにおける情報発信までのイメージ図】

取材

御社のSDGsの取組みを 「未来リーダーズ」が取材します。

企画

プロジェクトコンセプトに沿って表現を「未来リーダーズ」といっしょに考え、作っていきます。

発信

プロジェクトwebサイトやメディア(RKB・西日本新聞)を 通じて発信します。

プロジェクトに参加し、 自社のSDGsの取組みを発信したい 福岡県内の企業・団体を募集します!

1.参加企業・団体の活動概要

福岡県内の企業や団体を対象に本プロジェクトへの参加を募り、自社の事業とSDGsの関わり等を整理しながら、発信すべきポイントを子どもたち(福岡県内在住の小学校4-6年生)と共に発見し、各種PR活動等を行います。

2.参加プログラムの内容

- ① 参加企業のSDGsの取組み内容を伝える15秒動画を作成しRKB毎日放送でCMを放送 (自社WEBサイト等で活用可能)
- ② 参加企業(1期(3ヶ月毎)5社)のSDGsの取組みを合同で紹介する新聞広告(15段=1ページ)を作成し、 西日本新聞紙面にて掲載
- ③ 本プロジェクトの特設WEBサイト上で上記①②と連動して参加企業の取組みを紹介
- ④ その他、特別な各種PRプランもご用意しています。(別途参加費用が必要です)

【プロジェクトWEBサイト】

https://rkb.jp/fukuokasdgs

※本公開(12月下旬予定)までの当面は「ティザーサイト」(一部機能のみの先行公開)になります。

3.参加費用

参加プログラムの内容に応じて、費用をご負担いただきます。

4. 運営事務局

株式会社西日本シティ銀行、株式会社西日本新聞社、RKB毎日放送株式会社、株式会社電通九州

5.参加プログラムや費用に関するお問い合わせ 西日本シティ銀行 各営業店の担当者までご連絡ください。